

2017年度 第48回 科学放送高柳賞 決定

公益財団法人高柳健次郎財団(理事長末松安晴)は、優れた科学放送番組を表彰する科学放送高柳賞「最優秀賞」1件、「優秀賞」2件を決定しました。

各賞は、餌取章男氏(科学ジャーナリスト)を委員長とする審査委員会で慎重な審査により選定されました。贈呈式は、2018年1月19日(金) 東京・千代田区のアルカディア市ヶ谷にて開催いたします。

◆ 最優秀賞 1件



番組名
「カムイの鳥の軌跡
～オオジシギ2つの物語～」

放送局 北海道テレビ放送株式会社
放送日 2017年8月14日

ハトよりも小さな渡り鳥オオジシギが、1万キロも離れた日本とオーストラリアを渡ります。発信機の小型化が進み、衛星による追跡が可能になって、両国の共同研究を通じてその驚きの生態が明らかになりました。期せずして地球規模での生態系保存の重要性を訴えることに成功し、アイヌの伝説にみる命の大切さ、健全な水辺の重要性などもからめて、詩情豊かな作品に仕上げられています。

◆ 優秀賞 2件



番組名
「ゴミノヒカリ～未来を照らすアルミゴミ発電～」

放送局 株式会社チューリップテレビ
放送日 2017年5月24日



番組名
「村山斉の宇宙をめぐる大冒険」

放送局 日本放送協会
放送日 2017年1月6日

この件に関するお問い合わせ先

公益財団法人 高柳健次郎財団

〒102-0082 東京都千代田区一番町4-5 ニューライフ一番町 309 電話 03-3239-1207

ホームページ <http://takayanagi.or.jp> メールアドレス tkinenz@oak.ocn.ne.jp